

2025 年度

算数 解答用紙

受験 番号		氏 名	ワンダーファイ
----------	--	--------	---------

評 点	
--------	--

1.

$$(1) \quad 2\frac{3}{13}, 2\frac{4}{13}, 3\frac{2}{9}, 3\frac{4}{9}, 4\frac{2}{7}, 4\frac{3}{7}$$

$$\begin{aligned} (2) \text{ (途中式)} \quad & 2\frac{3}{13} + 2\frac{4}{13} + 3\frac{2}{9} + 3\frac{4}{9} + 4\frac{2}{7} + 4\frac{3}{7} \\ &= 4\frac{7}{13} + 6\frac{2}{3} + 8\frac{5}{7} \\ &= 18 + \frac{7 \times 21}{273} + \frac{2 \times 91}{273} + \frac{5 \times 39}{273} \\ &= 18 + \frac{524}{273} = 19\frac{251}{273} \end{aligned}$$

答

$$19\frac{251}{273}$$

$$(3) \quad \boxed{2\frac{3}{13}} + \boxed{3\frac{4}{9}} + \boxed{4\frac{2}{7}} - \boxed{2\frac{4}{13}} - \boxed{3\frac{2}{9}} - \boxed{4\frac{3}{7}}$$

計算結果

$$\frac{2}{819}$$

$$(4) \quad \boxed{2\frac{4}{13}} \times \boxed{3\frac{2}{9}} \times \boxed{4\frac{3}{7}} \div \boxed{2\frac{3}{13}} \div \boxed{3\frac{4}{9}} \div \boxed{4\frac{2}{7}}$$

2.

(1)	1 列目	45 列目	
1 行目	2025	...	1893
	⋮		⋮
45 行目	1981	...	1937

(2)

145

(3) どちらか1つに○をつけなさい

上から (28 行目 / 29 行目) の方が (495) だけ大きい

(4) どちらか1つに○をつけなさい

(上から 23 行目 / 左から 23 列目) の方が (1012) だけ大きい

(5) どちらか1つに○をつけなさい

(上から 24 行目 / 左から 24 列目) の方が (1014) だけ大きい

3.

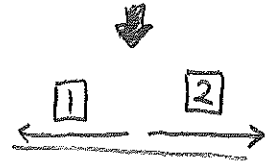
(1) ① $1 \rightarrow 2 \rightarrow 3 \rightarrow 1 \rightarrow 2$	(1) ② $1 \rightarrow 3 \rightarrow 2$
(2) ① 2, 6	
(2) ② 2回、4回、6回、8回、10回	
(2) ③ (1, 2, 3, 4, 5, 6) (3, 4, 5, 6, 1, 2) (5, 6, 1, 2, 3, 4)	
(3) 83	

4.

(1) 5											
(2) (ア) (2, 1), (5, 6)											
(2) (イ) (2, 5), (5, 2), (3, 4), (4, 3)											
(3) (ア) (1, 2), (6, 5)											
(3) (イ) (1, 1), (6, 6)											
(4) ① 51	(4) ② 和 54	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </table>	1	1	2	1	1	2	1	1	2
1	1	2									
1	1	2									
1	1	2									

3. (2) カードの動き方にだけ注目すると、カードは他のカードと出会うたびに、その場で向きを変えて来た道に戻るような動き方をする。

したがって、 $\boxed{1}$ を基準とした時、カードの並び方は 
つねに時計回りに $\boxed{1}\boxed{2}\boxed{3}\boxed{4}\boxed{5}\boxed{6}$ である。



① これをふまえると、Aが最初にもらうのは $\boxed{2}$ か $\boxed{6}$ 。

② 池を1周すると、反対向きに進んでいる人と2回ずつすれちがう。
Aと反対向きに進むのは1人以上5人以下なので、
交換回数は2回、4回、6回、8回、10回。

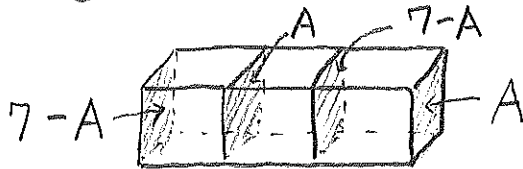
③ ①②の答えより、Aが最後に持っているカードは $\boxed{1}$ か $\boxed{3}$ か $\boxed{5}$ 。
1周した後は6人とも元の位置にいるので、カードの並び方もふまえると、
6人のカードの組み合わせは $(1, 2, 3, 4, 5, 6)$
 $(3, 4, 5, 6, 1, 2)$
 $(5, 6, 1, 2, 3, 4)$ の3通り。

(3) Aは1周のあいだに $(100-21) \times 2 = 158$ 回交換する。

Aは時計回りに進むので、1周した後のAのカードは

$$25 + (158 - 100) = 83。$$

4. (4) ① まず、作った直方体の側面について考える。



同じ数字の面がくっついていて、3つ続けてくっつけた
さいころの2つの端の和は7になると分かる。

したがって、作った直方体の側面の和は $7 \times 6 = 42$ 。

次に、上面について考える。

(3)の(イ)で、

1	1
1	1

をつくることができると分かっているので、

これを使うと、上面をすべて1にできる。

この時の和が最小で、 $42 + 9 = 51$ 。

② 上面の

1	1	1	1
1	1	1	1
1	1	1	1

のうち、1つまたは2つだけ数字を変えると、

(3)の(イ)で求めた以外のパターンができてしまう。

したがって、上面の和は10や11にはならない。

(3)の(ア)で求めた

1	2
1	2

のパターンを使うと、

1	1	2
1	1	2
1	1	2

を作ることができ、この和 $42 + 12 = 54$ が
2番目に小さい。